

天文現象など

- 5/1 下弦 ☾
- 5/4 月と土星が並ぶ (明け方・東の空)
- 5/5 月と火星が並ぶ (明け方・東の空)
火星食 (12 時 11 分 ~ 13 時 20 分)
- 5/6 月と水星が並ぶ (明け方・東の空)
- 5/8 新月 ☾
- 5/10 水星が西方最大離角
(明け方・東の空)
- 5/12,13 月とボルクスが並ぶ
- 5/15 上弦 ☾
- 5/15,16 月とレグルスが並ぶ
- 5/20 月とスピカが並ぶ
- 5/23 満月 ☾
- 5/23,24 月とアンタレスが並ぶ
- 5/31 下弦 ☾
月と土星が並ぶ (明け方・東の空)

星空ワンポイント

春の大曲線を伸ばした先にある「からす座」。日本では「帆掛け星」の名が伝わるこの星並びには、アイヌ語では「カヤノカ・ノチウ (帆の形の星)」、英語では「spanker (船尾の帆)」と、同じく船の帆に見立てた呼び名があります。3 等星でできた絶妙な四角形、さがしてみてください。



- ★ 1 等星
- 2 等星
- 3 等星
- 4 等星以下

星図は空にかざして使います。
東の空を眺めるときは、星図の東が下になるように持ってかざします。

今月の一枚 『おとめ座銀河団』

春の星座の方向は、天の川銀河の星々が少ないかわりに遠くの銀河をよく見通せることから「宇宙の窓」と呼ばれています。数百個以上の銀河が集まる「銀河団」も多く観測されており、宇宙の広大さが感じられます。今月の一枚は、銀河団のひとつ「おとめ座銀河団」の一部。少しぼやけた星のように、点々と映る天体ひとつひとつが、星の大集団・銀河です。画像の中央にぼつんと輝くのが楕円銀河「M87」。この銀河の中心には、太陽の数十億倍もの質量のある巨大なブラックホールが存在しています。このブラックホールは、世界各地に設置された電波望遠鏡が協力しあって、世界で初めて撮像に成功したことで知られています。



画像の範囲に存在する、主な銀河

©NASA, ESA, and the Digitized Sky Survey
Acknowledgment: Z. Levay (STScI)
and D. De Martin (ESA/Hubble)

星はめぐる

全編生解説プラネタリウム 星はめぐる

多摩六都科学館は今春で開館 30 周年。この 30 年の間も、星々は止まることなく空を、そして宇宙をめくり続けてきました。月や地球、そのほかの惑星など、天体ごとに異なる公転や運動の繰り返し「周期」に注目し、時間の流れがもたらす星のめぐりをご覧ください。

投影期間：5 月 19 日(日)まで

2024.5 ...休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

各日のイベント・投影の内容や参加方法については
当館 web サイトまたはロクトニュースにてご確認ください

